



議会定例会 活動報告

さいたま市議会9月定例会が9月5日から10月19日まで45日間の会期で開催しました。今定例会では、市長提出議案が31件、議員提出議案が5件、委員会提出議案が1件を審議いたしました。

また最終日の採決前の討論では、公明党会派を代表して、議案に対して賛成討論を行いました。

議案内容と審議結果につきましては、さいたま市議会ホームページ↓

(<https://www.powerfinder-asp.net/saitama/>)「トップページ>文書一覧>本会議>平成30年>9月定例会>審議結果」にてご確認いただけます。



本会議において討論をする さいとう健一

市民生活委員会で議案外質問しました!

1. 自治会加入率について

<質問要旨>

さいたま市の行政と自治会の関係についてと、どのような関係になっているのか、さいたま市の認識を確認しました。

<答弁要旨：市民生活部長>

本市が基本理念といたします市民と行政の協働を推進する上で、**行政の大変重要なパートナー、対等なパートナーであると考えております。**

(1) 自治会加入率の現状について

<質問要旨>

大事なパートナーである自治会の加入促進の取り組みと、加入状況について質問をしました。

<答弁要旨>

加入促進事業としてポスター、リーフレットを活用した啓発や民間事業者と連携した啓発、さらには各種イベント会場に赴きまして啓発などを行い、自治会PR、そして自治会加入促進に結びつけるための活動をしています。

自治会加入率は、平成30年4月1日現在が63.5%で前年度と比較しまして0.6ポイント減少しており、3年前の平成27年度と比較しますと2.3ポイント減少と加入率は毎年ちょっと微減。それは、さいたま市の人口がまだ増加傾向で、毎年1万世帯近くの増加が見られます。そういった中で加入世帯率については毎年ふえている状況ですが、それよりも人口の増加のほうが大きいということで、加入率が下がっています。

ただし加入世帯数については、平成30年4月1日現在で37万463世帯で、前年度と比較しまして2,473世帯の増加で、3年前と比較しますと5,751世帯の増加になっております。これら加入世帯数がふえていることがそれぞれ自治会の取り組み、そして民間事業者の御協力、そして市民の意識というものが結びついて、加入世帯数は増加をしている結果であると考えております。



議案外質問をする さいとう健一

(2)自治会加入率の向上について

<質問要旨>

自治会活動のような地域活動を行うことは、体と声を使うことで健康維持または健康促進にもつながり、何より地域活動で日ごろから近隣地域と顔を合わせることで、自然と防犯と高齢者の見回り活動にも寄与しております。そして、本年に入ってから日本全国で頻繁に災害が起きています。その災害についても、家屋等の被害があっても地域活動が活発な地域では被害者が少ないと言われております。本市も住みなれた地域で安心して住み続けられる町にしていくために、加入率向上と自治会活動の支援をしっかりと行っていくように質問をしました。

<答弁要旨>

加入世帯数を上げることが加入率の向上につながりと考えます。今現在は人口増の状況ですから、若干下がっていくのはやむを得ないところもありますが、将来を見越して加入率を上げていきたいと考えております。

自治会活動についても、高齢化が進んでおり、実際に担っていただける方がいないというお話は聞いております。地域活動は自治会だけで問題を解決するのではなく、地域にある市民組織の他団体と連携して、目的が同じものであるならば一緒に活動を考えて参ります。

決算特別委員会で認定質疑をしました!

9月定例会の決算特別委員会では、平成29年度の事業決算について、保健福祉局・子ども未来局・都市局・建設局・上下水道事業について質疑を行いました。

決算総額は歳入が8,573億6,253万円、歳出が8,462億3,807万円であり、翌年度へ繰り越すべき財源を引いた実質収支でも、63億1,441万円の黒字となりました。また一般会計では、歳入が5,311億2,451万円、歳出が5,228億649万円で、実質収支においても37億7,590万円の黒字となり平成29年度決算を認定しました。



認定質疑をする さいとう健一

安心・安全な教育施設と環境整備を図ります

本年6月18日登校時に発生しました大阪北部地震では、ブロック塀の下敷きとなって小学生が亡くなるという痛ましい事故が起こりました。さいたま市では、全小学校・中学校に設置してあるブロック塀を点検し、建設基準法施工令に適合しないブロック塀を本年9月より撤去に着手し、平成31年3月末までにブロック塀等撤去及び仮設フェンス設置を完了いたします。



公明党会派として、さいとう健一は、学校内のブロック塀の撤去だけでなく、通学路にあたる民間施設におけるブロック塀の撤去も国の助成制度を活用して、安心・安全な生活環境を図ることを要望し、市も制度創設を進めていくことになりました。

七里駅橋上駅舎・自由通路のデザインアンケートの結果報告について

■アンケート概要

実施期間: 7月11日~7月25日
実施場所: 七里駅、見沼区役所、
春岡支所、七里支所
投票総数: 1,031票

投票場所	A案	B案	C案	その他	合計
七里駅	152	207	276	10	645
見沼区役所	81	88	121	1	291
七里支所	11	19	14	0	44
春岡支所	6	13	31	1	51
合計	250	327	442	12	1031
割合	24%	32%	43%	1%	100%



C案のデザインで決定しました!

■今後のスケジュール

平成30年9月から実施設計、平成31年度より工事着工、平成35年度供用開始予定